



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

上場会社名 永大化工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7877 URL <https://www.eidaikako.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦 義則  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田中 敏幸 TEL 06-6791-3355  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	9,220	4.1	477	64.1	492	74.8	334	80.3
2025年3月期	8,857	△2.5	290	95.3	281	17.2	185	3.1

(注) 包括利益 2026年3月期 412百万円(35.9%) 2025年3月期 303百万円(△11.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	265.20	—	4.6	4.9	5.2
2025年3月期	141.13	—	2.6	2.9	3.3

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	10,120	7,410	73.2	6,024.57
2025年3月期	9,851	7,204	73.1	5,498.73

(参考) 自己資本 2026年3月期 7,410百万円 2025年3月期 7,204百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	937	△169	△312	2,850
2025年3月期	888	△152	△84	2,382

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00	78	42.4	1.1
2026年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	86	26.4	1.2
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00		24.6	

(注) 2025年3月期の期末配当金の内訳 普通配当50円00銭 第70期記念配当10円00銭

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	9,500	3.0	500	4.8	500	1.4	350	284.54

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	1,460,000株	2025年3月期	1,460,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	229,936株	2025年3月期	149,875株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	1,259,469株	2025年3月期	1,312,536株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	8,116	5.3	322	44.7	348	71.6	221	75.5
2025年3月期	7,705	△1.0	222	—	203	71.7	125	78.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	175.50	—
2025年3月期	95.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	8,658	6,425	74.2	5,223.65
2025年3月期	8,508	6,376	74.9	4,867.42

(参考) 自己資本 2026年3月期 6,425百万円 2025年3月期 6,376百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃金上昇や雇用環境の改善とともに個人消費や企業の設備投資に持ち直しの動きが見られるなど概ね堅調に推移しました。しかしながら、米国のトランプ関税による景況感の下押し、中東情勢の不安定化によるエネルギー価格の急騰、物価上昇や不安定な為替動向など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおける自動車用品関連については、主要の顧客層である自動車業界において、当社フロアマットが採用されている車種の一部減産による影響は見られましたが、全体としては前年を上回り、自動車用品関連の売上は、60億76百万円（前期比3.2%増）となりました。

産業資材関連については、エアコン配管用化粧カバーは、猛暑傾向の定着による需要の下支えや経済産業省の2027年度からのエアコン省エネ基準強化などから、ルームエアコンの出荷が堅調に推移し、公共事業向け下水道用補修部材は、下水道の老朽化問題から受注は好調でありました。また、マガジンスティックについては、受注は横ばいで推移しましたが、原材料費の高騰等に伴うコスト増加の販売価格転嫁に努め前年同水準の売上となりました。一方で、合成木材製品については、新設住宅着工戸数が減少傾向にあり、依然として住宅・建設業界が厳しい市況であるなか、関連する主力製品のエクステリア用ウッドデッキ材にも影響を及ぼしており前年を下回る売上となりました。その結果、産業資材関連の売上は、31億43百万円（前期比5.8%増）となりました。

利益面につきましては、円安の長期化に伴う輸入コスト高や原材料費の高騰、人件費の増加による製造コストの増加は見られましたが、販売価格の適正化、原料の見直しや国内生産と海外生産の適正化によるコスト低減、内製への切り替えによる外注費の低減に努めたことにより増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は92億20百万円（前期比4.1%増）、営業利益は4億77百万円（前期比64.1%増）、経常利益は4億92百万円（前期比74.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3億34百万円（前期比80.3%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、101億20百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億68百万円の増加となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して2億57百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加4億67百万円、受取手形及び売掛金の減少54百万円、棚卸資産の減少1億78百万円、未収入金の増加12百万円、その他流動資産の増加10百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して10百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少1億20百万円、無形固定資産の減少26百万円、退職給付に係る資産の増加90百万円によるものであります。

当連結会計年度末の負債は、27億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して62百万円の増加となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1億15百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加1億2百万円、電子記録債務の減少93百万円、短期借入金の減少40百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加26百万円、未払法人税等の増加1億2百万円、未払金の増加28百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して52百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少92百万円、繰延税金負債の増加32百万円によるものであります。

当連結会計年度末の純資産は、74億10百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億6百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加2億55百万円、自己株式の取得1億27百万円、為替換算調整勘定の減少10百万円、退職給付に係る調整累計額の増加55百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は28億50百万円と前連結会計年度末と比較して4億67百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益が4億85百万円、減価償却費2億86百万円、退職給付に係る負債の増加36百万円、売上債権の減少50百万円、棚卸資産の減少171百万円、仕入債務の増加16百万円、未収入金の増加12百万円、法人税等の支払額60百万円などにより、当連結会計年度における資金の収入は9億37百万円となり、前連結会計年度末と比較して49百万円の収入増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出1億54百万円、保険積立金の積立による支出17百万円などにより、当連結会計年度における投資活動による資金の支出は1億69百万円となり、前連結会計年度末と比較して16百万円の支出増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出3億25百万円、長期借入による収入2億60百万円、短期借入金の減少40百万円、配当金の支払額78百万円により、当連結会計年度末における財務活動による資金の支出は3億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億27百万円の支出増加となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	71.7	69.5	73.0	73.1	73.2
時価ベースの自己資本比率(%)	22.9	20.3	21.6	20.0	23.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	△1,158.0	△1,901.8	275.9	126.4	108.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	△11.3	△11.1	43.9	106.6	97.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国のトランプ関税による景況感の下押し、中東情勢の不安定化によるエネルギー価格の急騰、物価上昇や不安定な為替動向など不透明な状況が続くものと予想されます。

このような経済環境のなか、エネルギー価格の急騰や急激な為替相場の変動による影響は、当社グループの経営環境や業績にも影響をもたらすことが懸念されます。

以上の状況を踏まえ、2027年3月期の連結業績見通しについては、売上高95億円（前期比3.0%増）、営業利益5億円（前期比4.8%増）、経常利益5億円（前期比1.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3億50百万円（前期比4.8%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,382,204	2,850,116
受取手形及び売掛金	1,579,507	1,525,233
商品及び製品	789,318	593,666
仕掛品	139,248	138,133
原材料及び貯蔵品	805,819	823,936
未収入金	72,494	85,237
その他	45,371	55,510
流動資産合計	5,813,964	6,071,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,540,397	3,533,505
減価償却累計額	△2,673,395	△2,728,879
減損損失累計額	△60,074	△59,698
建物及び構築物(純額)	806,927	744,927
機械装置及び運搬具	2,811,198	2,850,504
減価償却累計額	△2,351,050	△2,448,233
減損損失累計額	△37,364	△36,965
機械装置及び運搬具(純額)	422,783	365,305
工具、器具及び備品	318,154	294,194
減価償却累計額	△262,058	△241,514
減損損失累計額	△481	△177
工具、器具及び備品(純額)	55,614	52,502
土地	1,842,844	1,842,844
建設仮勘定	3,396	5,689
有形固定資産合計	3,131,567	3,011,270
無形固定資産		
土地使用権	223,027	207,341
その他	23,418	12,746
無形固定資産合計	246,446	220,088
投資その他の資産		
投資有価証券	234,512	283,530
繰延税金資産	20,073	22,180
退職給付に係る資産	177,154	267,267
その他	227,839	244,266
投資その他の資産合計	659,580	817,244
固定資産合計	4,037,594	4,048,603
資産合計	9,851,558	10,120,437

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	407,051	509,775
電子記録債務	218,670	125,610
短期借入金	239,000	199,000
1年内返済予定の長期借入金	205,044	231,528
未払法人税等	47,614	150,141
賞与引当金	112,330	115,859
役員賞与引当金	10,500	14,070
未払金	91,140	119,739
その他	151,048	131,744
流動負債合計	1,482,400	1,597,468
固定負債		
長期借入金	679,389	587,189
繰延税金負債	57,638	89,787
再評価に係る繰延税金負債	289,614	289,614
役員退職慰労引当金	51,260	59,722
退職給付に係る負債	86,808	86,042
その他	423	—
固定負債合計	1,165,134	1,112,356
負債合計	2,647,534	2,709,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,271,253	1,271,253
利益剰余金	3,911,855	4,167,255
自己株式	△231,880	△359,429
株主資本合計	6,192,928	6,320,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,876	74,486
土地再評価差額金	467,496	467,496
為替換算調整勘定	399,193	389,124
退職給付に係る調整累計額	103,529	158,724
その他の包括利益累計額合計	1,011,095	1,089,832
純資産合計	7,204,023	7,410,612
負債純資産合計	9,851,558	10,120,437

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	8,857,662	9,220,466
売上原価	6,933,627	7,028,815
売上総利益	1,924,034	2,191,650
販売費及び一般管理費	1,633,255	1,714,561
営業利益	290,779	477,089
営業外収益		
受取利息	319	384
受取配当金	3,682	4,125
受取賃貸料	4,963	4,413
為替差益	—	6,125
受取補償金	4,569	—
保険解約返戻金	7,555	—
その他	15,245	12,913
営業外収益合計	36,336	27,963
営業外費用		
支払利息	8,148	9,546
電子記録債権売却損	622	842
為替差損	34,183	—
その他	2,204	1,797
営業外費用合計	45,159	12,185
経常利益	281,955	492,866
特別利益		
固定資産売却益	883	1,299
特別利益合計	883	1,299
特別損失		
固定資産除売却損	10,502	8,982
特別損失合計	10,502	8,982
税金等調整前当期純利益	272,337	485,184
法人税、住民税及び事業税	45,867	161,743
法人税等調整額	41,236	△10,566
法人税等合計	87,104	151,176
当期純利益	185,232	334,007
親会社株主に帰属する当期純利益	185,232	334,007

## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	185,232	334,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,016	33,610
土地再評価差額金	△9,434	—
為替換算調整勘定	119,957	△10,068
退職給付に係る調整額	10,921	55,195
その他の包括利益合計	118,428	78,737
包括利益	303,661	412,745
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	303,661	412,745

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,241,700	1,271,253	3,793,129	△201,480	6,104,601
当期変動額					
剰余金の配当			△66,506		△66,506
親会社株主に帰属する当期純利益			185,232		185,232
自己株式の取得				△30,400	△30,400
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	118,726	△30,400	88,326
当期末残高	1,241,700	1,271,253	3,911,855	△231,880	6,192,928

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	43,892	476,930	279,236	92,607	892,666	6,997,268
当期変動額						
剰余金の配当						△66,506
親会社株主に帰属する当期純利益						185,232
自己株式の取得						△30,400
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,016	△9,434	119,957	10,921	118,428	118,428
当期変動額合計	△3,016	△9,434	119,957	10,921	118,428	206,755
当期末残高	40,876	467,496	399,193	103,529	1,011,095	7,204,023

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,241,700	1,271,253	3,911,855	△231,880	6,192,928
当期変動額					
剰余金の配当			△78,607		△78,607
親会社株主に帰属する当期純利益			334,007		334,007
自己株式の取得				△127,548	△127,548
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	255,400	△127,548	127,851
当期末残高	1,241,700	1,271,253	4,167,255	△359,429	6,320,779

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	40,876	467,496	399,193	103,529	1,011,095	7,204,023
当期変動額						
剰余金の配当						△78,607
親会社株主に帰属する当期純利益						334,007
自己株式の取得						△127,548
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	33,610		△10,068	55,195	78,737	78,737
当期変動額合計	33,610	—	△10,068	55,195	78,737	206,589
当期末残高	74,486	467,496	389,124	158,724	1,089,832	7,410,612

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	272,337	485,184
減価償却費	326,685	286,103
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,949	3,718
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,500	3,570
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,750	8,462
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	45,320	36,834
受取利息及び受取配当金	△4,002	△4,510
支払利息	8,148	9,546
為替差損益 (△は益)	2,236	△14,886
有形固定資産除売却損益 (△は益)	9,618	7,682
売上債権の増減額 (△は増加)	321,710	50,640
棚卸資産の増減額 (△は増加)	53,201	171,451
仕入債務の増減額 (△は減少)	△108,973	16,433
未収入金の増減額 (△は増加)	21,824	△12,743
その他の資産の増減額 (△は増加)	△29,259	△55,182
その他の負債の増減額 (△は減少)	3,994	10,157
小計	946,044	1,002,462
利息及び配当金の受取額	5,580	5,998
利息の支払額	△8,332	△9,625
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△54,752	△60,841
営業活動によるキャッシュ・フロー	888,539	937,994
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△157,134	△154,097
有形固定資産の売却による収入	3,649	4,556
投資有価証券の取得による支出	△1,279	△1,619
無形固定資産の取得による支出	△3,580	△860
保険積立金の積立による支出	△108,947	△17,265
保険積立金の解約による収入	114,118	—
その他	1,010	191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,162	△169,094
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	105,000	△40,000
長期借入金の返済による支出	△432,689	△325,716
長期借入れによる収入	340,000	260,000
自己株式の取得による支出	△30,597	△127,882
配当金の支払額	△66,591	△78,590
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,877	△312,189
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,640	11,200
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	686,140	467,911
現金及び現金同等物の期首残高	1,696,064	2,382,204
現金及び現金同等物の期末残高	2,382,204	2,850,116

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車用品関連」及び「産業資材関連」の2つを報告セグメントとしております。

「自動車用品関連」は、自動車用フロアマットの製造及び販売をしております。「産業資材関連」は、エアコン配管用化粧カバー、家庭冷蔵庫用部材、事務デスク用部材、プラスチック竹パネル、住宅用内装材、風呂蓋、マガジンスティック、端子台用カバーの製造販売及び乾燥機用スタンド、オフィスチェア、下水道用補修部材、合成木材等の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車用品関連	産業資材関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,885,949	2,971,713	8,857,662	—	8,857,662
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,885,949	2,971,713	8,857,662	—	8,857,662
セグメント利益	273,950	16,829	290,779	—	290,779
セグメント資産	3,733,744	2,799,518	6,533,263	3,318,295	9,851,558
その他の項目					
減価償却費	199,338	127,346	326,685	—	326,685
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	66,739	87,220	153,960	10,199	164,160

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社建物等であります。
- (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等の設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
3. 各報告セグメントに配分していない全社資産に含まれる本社建物等の償却費は、社内基準により各報告セグメントへ配賦し、セグメント利益を算定しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車用品関連	産業資材関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,076,506	3,143,960	9,220,466	—	9,220,466
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,076,506	3,143,960	9,220,466	—	9,220,466
セグメント利益	431,171	45,918	477,089	—	477,089
セグメント資産	3,584,951	2,577,606	6,162,557	3,957,880	10,120,437
その他の項目					
減価償却費	175,412	110,691	286,103	—	286,103
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	81,438	67,833	149,271	5,685	154,957

注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社建物等であります。
- (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等の設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
3. 各報告セグメントに配分していない全社資産に含まれる本社建物等の償却費は、社内基準により各報告セグメントへ配賦し、セグメント利益を算定しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	ベトナム	合計
2,813,596	317,970	3,131,567

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ホンダアクセス	2,046,737	自動車用品関連
スズキ株式会社	1,478,264	自動車用品関連
丸紅プラックス株式会社	901,871	産業資材関連

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	ベトナム	合計
2,748,983	262,286	3,011,270

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ホンダアクセス	1,703,407	自動車用品関連
スズキ株式会社	1,615,847	自動車用品関連
丸紅プラックス株式会社	904,538	産業資材関連

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	5,498.73円	6,024.57円
1株当たり当期純利益	141.13円	265.20円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	185,232	334,007
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	185,232	334,007
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,312	1,259

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。